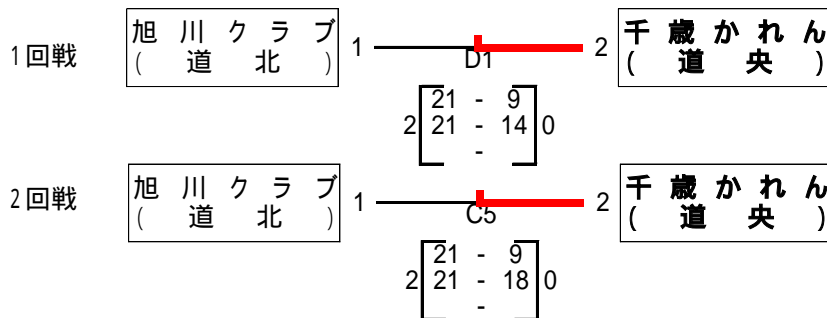


第18回 北海道クラブバレーボール連盟 コカ・コーラ杯争奪選手権大会

とき:平成22年9月12日 ところ:深川市総合体育館

大会委員長 大橋公徳
 競技委員長 杵沢幸一
 審判委員長 印藤智一
 総務委員長 齋藤雅幸

【9人制女子 9月12日】

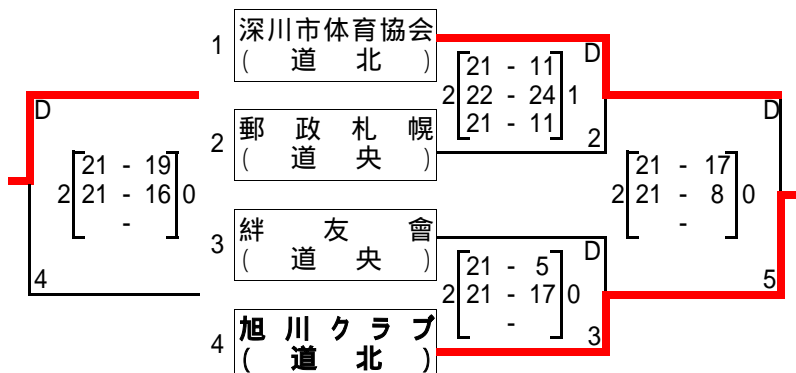


優勝
 千歳かれん
 (3年ぶり7回目)

(決勝戦戦評)9人制女子1回戦、1セット、千歳かれんは好サーブで主導権を握り、持ち前の速攻など多彩な攻撃で点を重ねた。一方旭川クラブも7番180cmのセンター押川を中心に反撃したが、レシーブが悪かった。2セット目、両チーム12対12まで1点を争う展開となったが、地力に優る千歳かれんはエース8番吉本にボールを集め押し切った。2回戦もセットカウント2-0と千歳かれんが勝利し、通算成績2勝で3年ぶり7回目の優勝を飾った。

優勝 千歳かれん(千歳市) 準優勝 旭川クラブ(旭川市)

【9人制男子 9月12日】



優勝
 旭川クラブ
 (8年ぶり2回目)

(決勝戦戦評)8年ぶり2回目の優勝を目指す旭川クラブと、初優勝を目指す深川市体育協会の対戦となった。第1セット、両チームのエースが頑張り、1点ずつを取り合う白熱した展開だったが、14:14から、旭川クラブNo2番中田の剛打が爆発し5連続ポイントを上げると、最後はNo9川村のサービス・エースでセットを奪取した。2セット、前半の7:7までは、両チーム互角の展開であったが、旭川クラブNo8番東海林のサーブで、深川市体育協会のレシーブを崩すと、旭川クラブの多彩な攻撃が決まりだし、加えてNo2番中田の剛打で12連続ポイントを上げた、この間深川市体育協会も、よくボールを拾い素晴らしいラリーを見せたが、旭川クラブの勢いを止めることはできず、旭川クラブが8年ぶり2回目の優勝を飾った。

優勝 旭川クラブ(旭川市) 準優勝 深川市体育協会(深川市) 第3位 郵政札幌(札幌市)

優秀選手賞・優秀監督賞

6人制女子		6人制男子		9人制女子		9人制男子	
米田奈々子	北海道V-spilit	日下 慎吾	北海道クラブ	山本みゆき	千歳かれん	中田 賢哉	旭川クラブ
猿田 裕香	北海道V-spilit	日下 慎也	北海道クラブ	吉本恵保美	千歳かれん	東海林 忍	旭川クラブ
三浦 景子	CHOP!!	吉田 知孝	大洋部品	伊藤 文	千歳かれん	曾我部将圭	深川市体育協会
青山由紀子	CHOP!!	吉田 康祐	大洋部品	松田 明子	千歳かれん	佐藤 和弥	深川市体育協会
十文字美華	Canyon	花房 孝行	RUBIK'S CUBE	押川佳那子	旭川クラブ	野村 知哉	深川市体育協会
富澤 真子	WITH A.S	岸田 良太	SWATT	黒田 衣理	旭川クラブ	江刺家健夫	郵政札幌
優秀監督賞		優秀監督賞		優秀監督賞		優秀監督賞	
後藤 俊	北海道V-spilit	竹内 雄史	北海道クラブ	越智 政志	千歳かれん	神田 敬彦	旭川クラブ